

# 肥薩おれんじ鉄道沿線地域公共交通計画に基づく 令和7年度実施施策の取組状況について

---

# 令和7年度実施施策

## 取組方針

- 公共交通計画に記載の15の施策のうち、速やかに実施が可能な13の施策について取り組む。
- 特に「施策1-1 運転士の確保による便数の維持・改善」、「施策5-1 沿線一体となった地域資源の磨き上げ・PR」、「施策7-2 鉄道事業再構築実施計画の策定等」の3つの施策については、重点施策として取り組む。

## 重点施策の取組状況

施 策	取組内容	目 標	進捗状況(R7.10.31)
【施策1-1】 運転士の確保による便数の維持・改善	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 合同説明会等（会社説明会、合同企業説明会）へ積極的参加</li><li>➤ 肥薩おれんじ鉄道社員の待遇改善検討</li><li>➤ 年度中途採用の通年実施</li><li>➤ 高校/短大/専門学校/大学との連携求人情報提供、訪問説明、見学等受入</li><li>➤ 運転免許取得者の養成数の拡大</li><li>➤ 自治体の支援により、運転士確保の取組を支える。</li><li>➤ 他の鉄道会社からの運転士等の派遣協力依頼</li><li>➤ 鉄道会社離職者への復職（再雇用）案内</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 定期列車の減便解消、観光列車おれんじ食堂及び臨時列車の運行再開が可能な人数を確保（10名）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 採用活動の状況<ul style="list-style-type: none"><li>・沿線内外37校へリクルート活動を実施（高校生対象）</li><li>・合同企業説明会へ参加（熊本市、出水市）</li><li>・高校生採用の2次募集を実施（社会人対象）</li><li>・通年募集、説明会/就職フェア参加、鉄道フェア等でのリクルート活動</li><li>・自衛隊早期退職者向け説明</li><li>・ふるさと納税相談窓口登録</li></ul></li><li>➤ 運転士数の状況<ul style="list-style-type: none"><li>R8.3時点 23名の見込（R7年度 研修中）4名</li><li>R8.4時点 採用見込7名※ (大卒2名/高卒4名/中途1名) ※R9年度運転業務予定</li></ul></li></ul>

施 策	取組内容	目 標	進捗状況(R7.10.31)
【施策5－1】 沿線一体となった地域資源の磨き上げ・PR	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 観光素材をテーマ、ストーリー等でつなげ、周遊ルートの提案を行う。</li> <li>➤ 1日フリー切符と観光施設の組合せ等、沿線めぐり商品（美食切符などいろいろプラン等）の内容拡充と販売強化を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ホームページやSNSを活用した沿線周遊情報を掲載・発信（観光情報ホームページ整備）を実施</li> <li>➤ 1日フリー切符+観光施設商品内容の拡充（食・温泉・観光施設・宿泊・二次交通等）を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 「おれんじ食堂」等ホームページの改修・観光列車/企画列車旅行商品情報を拡充（R8年度公開予定）</li> <li>➤ 沿線旅行商品「美食切符」の拡充（R7.7.1実施済）宿泊付商品販売の開始（日奈久/水俣/出水/薩摩川内）</li> </ul>
【施策7－2】 鉄道事業再構築実施計画の策定等	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 鉄道事業再構築事業実施計画を作成し、12月を目途に国土交通大臣の認定を受ける。</li> <li>➤ 沿線市町が作成している、まちづくり/観光等に関する計画において、まちづくりや観光における戦略の一つとして「肥薩おれんじ鉄道の活用」を位置付け、そのための実効性ある取組を記載するため計画等の見直しを実施。</li> <li>➤ 社会資本整備総合交付金を活用するため社会資本整備総合計画を作成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ R8年度からの社会資本整備総合交付金の活用を目指す</li> </ul>	<p>【今後のスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 12月上～中旬 <ul style="list-style-type: none"> <li>・再構築実施計画を国土交通省へ申請</li> </ul> </li> <li>➤ 1月中～下旬 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通大臣認定</li> </ul> </li> <li>➤ 2月上旬 <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本総合整備計画を国土交通省へ提出</li> </ul> </li> <li>➤ R8年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金活用</li> </ul> </li> </ul>

沿線市町のまちづくり等計画の策定状況 →

市町	計画名	改訂時期
八代市	八代市過疎地域持続的発展計画	R8.3 (予定)
水俣市	第6次水俣市総合計画実施計画	R7.9
芦北町	第3期芦北町総合戦略	R7.9
津奈木町	第3期津奈木町まち・ひと・しごと創生総合戦略 津奈木町過疎地域持続的発展計画	R8.3 (予定)
阿久根市	阿久根市過疎地域持続的発展計画	R7.8
出水市	第二次出水市総合計画後期基本計画	R7.10
薩摩川内市	薩摩川内市過疎地域持続的発展計画	R8.3 (予定)

## その他施策の取組状況

施 策	取組内容	目 標	進捗状況(R7.10.31)
【施策1-2】 交通事業者間の連携・共同経営による運行の効率化	➤ バス等との連携・共同経営に向けて、他社事例等の情報収集を実施。（事例：JR四国と徳島バスの共同経営）	➤ 他社事例ヒアリングの実施	➤ 鉄道と並行する路線バスの共同経営事例として「JR四国牟岐線と徳島バス」について情報収集を実施（二社にヒアリング）
【施策2-1】 多様な関係者の参画による二次交通の改善	➤ 肥薩おれんじ鉄道沿線の路線バス、タクシー、デマンド型交通について、事業者・自治体と連携し、情報交換及び集約を行う。	➤ 沿線自治体の二次交通情報の整理（駅から接続する交通手段、ダイヤ等）	➤ R6年度 ・委託事業により各駅二次交通を調査、整理済 ➤ R7年度 【二次交通に関する自治体の実施施策】 ・出水駅 ⇄ ツル観察センター往復タクシーの運行（R7.11～） ・水俣駅カーシェアリングサービス（コナベッドトヨタ連携 R7.4～） ・阿久根駅横トヨタカーシェアリングサービス（R7.5～）

施 策	取組内容	目 標	進捗状況 (R7.10. 31)
<p>【施策3-1】 サービスの改善による利便性向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ MaaS対応乗車券種類の拡充を検討、着手</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 新規MaaS対応企画乗車券の販売開始（1種類以上）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ インバウンド専用1日フリー乗車券「1day/2day train pass」のデジタル乗車券販売準備中（R8年度販売開始予定）</li> </ul>
<p>【施策3-2】 駅の施設・設備等の改善による利便性の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 駅における列車の乗車方法・乗換え等の案内、二次交通の案内、観光案内等をデジタルサイネージや紙ポスター掲出にて強化（デジタルサイネージを活用した多言語対応）</li> <li>➤ 駅の状況に応じた待合所の環境改善（机と椅子を設置したワークスペース）</li> <li>➤ サイクルトレインを活用した観光促進のため、サイクルツーリズム観光マップを駅に設置、駅レンタサイクルの活用を提案。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 有人駅及び乗降者数の多い10駅を優先的に実施</li> <li>➤ 学生利用の多い駅を中心に需要と改善方向性を検討し、対象駅の選定を実施</li> <li>➤ 有人駅7駅（パンフレット設置可能駅）にマップ等を配布するとともに既存レンタサイクルの貸出台数110%を目指す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 「切符の買い方、乗り方」等の動画制作予定（R7年度）</li> <li>➤ 駅設置のデジタルサイネージを活用し英語・繁体字の字幕付き放映を開始予定（R8.3月開始予定）</li> <li>➤ 水俣高校生徒と連携し、水俣駅待合室を学習スペースに改修。（R7.5月実施済）</li> <li>➤ 米ノ津駅待合所に出水商業高校生徒らがペイントを実施（R7.4月実施済）</li> <li>➤ 各有人駅に両県サイクルツーリズム協議会政策のサイクリングマップを設置予定（R8.3月頃予定）</li> </ul>

## その他施策の取組状況

施 策	取組内容	目 標	進捗状況 (R7.10. 31)
【政策4-1】 他分野機能・拠点の集約による駅の賑わい創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 駅周辺の賑わいを創出する為、自治体のまちづくり計画に沿って、駅と他機能施設（コミュニティ施設等）と複合化を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 自治体のまちづくり計画等におれんじ鉄道の関連性記載</li> <li>➤ R6年度自治体ヒアリングを基にR7年度以降の方向性協議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 沿線の各種計画におれんじ鉄道の関連性を記載済 →R7年度以降の方向性については今後協議予定</li> </ul>
【施策5-2】 お出かけ先と連携した交通と他事業の相互利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 商業施設・観光施設の割引等をセットにした企画切符等を販売する。</li> <li>➤ パートナーズクラブの会員を分析</li> <li>➤ パートナーズクラブ協力店の広告枠活用制度検討（協力店のメリット改善）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ デジタル乗車券により沿線観光と連携したチケットを造成（1種類以上（試験的に実施））</li> <li>➤ 現在のパートナーズクラブの会員の属性分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ツル観察センター（出水市）やオイスターバル（津奈木町）等と連携したチケット商品のデジタル販売に向けた検討を実施（JRおれんじぐるりん切符等との連携等）</li> <li>➤ パートナーズクラブ会員516名の居住地別、年齢別の属性データを整理 →会員数拡大に向けた施策を次年度に向け検討</li> </ul>

施 策	取組内容	目 標	進捗状況(R7.10.31)
<p>【施策7-1】 老朽化設備の更新・機能向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 線路設備の修繕・更新</li> <li>➤ 電路設備の修繕・更新</li> <li>➤ 車両の修繕・更新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 将来の列車運行に適応した適切な設備機能の改善を図り、安定かつ安全な運行をめざす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 線路設備 レール/分岐器/マクラギ更新/道床バラスト補充等</li> <li>➤ 土木設備 橋梁、トンネルの計画的修繕</li> <li>➤ 建築設備 老朽化した建築物修繕・撤去 上田浦駅トイレ撤去(R7.11)</li> <li>➤ 電路設備 信号設備、通信設備の更新</li> <li>➤ 原動機・変速機の計画的更新</li> </ul> <p>※その他 R7.8大雨による被害（八代一日奈久温泉）からの設備復旧作業をR8年度にかけて実施</p>

## その他施策の取組状況

施 策	取組内容	目 標	進捗状況(R7.10.31)
【施策8-1】 経費の節減等	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 遊休地売却益の見込まれ4ヶ所を、不動産事業者と連携し、売却を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 遊休地4ヶ所のうち少なくとも2ヶ所を売却</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 不動産事業者と売却に向けて協議中</li> </ul>
【施策9-1】 肥薩おれんじ鉄道の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 子どもや利用したことのない住民等を対象に乗り方教室等を実施</li> <li>➤ 自治体と連携し、通学定期券の購入促進策等の実施検討</li> <li>➤ 通勤利用を促進するためのモニター事業を実施</li> <li>➤ 高齢者への情報発信ツールとして、利用方法、施策等を公共施設等に設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 小口利用・貸切利用の学校団体数・R6年度より増加</li> <li>➤ 通学定期券収入：100%以上</li> <li>➤ 通勤定期利用者ニーズ把握</li> <li>➤ いきいきシルバー定期券収入：100%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 定期列車への団体乗車利用、貸切団体利用者数は減少傾向(R7.10時点)だが、小学校修学旅行等の貸切列車は優先的に運転士を確保し貸切列車運行を実施</li> <li>➤ 通学定期券（前年比）売上：約122.5% 人員： 93.1% (9月末時点)</li> <li>➤ 通勤定期モニター事業見直し中</li> <li>➤ 「シルバー定期」の周知に向け、自治体広報誌に掲載を依頼予定</li> </ul>

施 策	取組内容	目 標	進捗状況 (R7.10. 31)
<p>【施策9-2】 住民等が肥薩おれんじ鉄道に親しむ仕組みづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 沿線学校の学生が企画・実行するイベント等、地域と連携した肥薩おれんじ鉄道に親しむ機会づくり</li> <li>➤ 沿線イベント等と連携し、子どもの鉄道体験コンテンツ（ミニトレイン等）提供による機会づくり</li> <li>➤ パートナーズクラブ会員の増加や協力施設の拡大</li> <li>➤ 鉄道施設設備等に対するオーナー制度の導入を検討（マクラギ、吊り革等）</li> <li>➤ ネーミングライツ対象駅の拡大</li> <li>➤ 自治体広報誌等によるPRの強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 地域と連携した主催イベントを年1回以上の実施</li> <li>➤ 沿線イベントへの出展（体験等）や協力を年3回以上実施</li> <li>➤ ネーミングライツ新規対象駅を3駅増やす（合計6駅）</li> <li>➤ 他社事例のヒアリング及び情報収集</li> <li>➤ 両県の利用促進協議会事業の施策や鉄道利用促進内容の広報誌発信回数の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 日奈久温泉一佐敷間開業100周年記念事業（R7.4.12）を佐敷駅で開催</li> <li>➤ 水俣駅リニューアル10周年記念企画（R7.4.29） 水俣駅待合室の学習スペース整備/おるがんと商店×水俣高校力フェスティバル/写真展</li> <li>➤ 八代高校（八高未来創造塾）によるイベント「八高生が繋げる地域の輪～おれんじマルシェ」開催（R7.11.3）</li> <li>➤ 川内駅ネーミングライツの新規獲得（R7.8.1） 「株式会社川北電工～この道も これから の未来も 夢や希望を胸に 川北電工」</li> <li>➤ 観光列車おれんじ食堂のJR九州指宿枕崎線への特別運行実施（R7.9.19-20）</li> </ul>